

SAP S/4HANA Cloud, public edition 3SLの移送管理





Disclaimer

The information in this presentation is confidential and proprietary to SAP and may not be disclosed without the permission of SAP.

Except for your obligation to protect confidential information, this presentation is not subject to your license agreement or any other service

or subscription agreement with SAP. SAP has no obligation to pursue any course of business outlined in this presentation or any related document, or to develop or release any functionality mentioned therein.

This presentation, or any related document and SAP's strategy and possible future developments, products and or platforms directions and functionality are all subject to change and may be changed by SAP at any time for any reason without notice. The information in this presentation is not a commitment, promise or legal obligation to deliver any material, code or functionality. This presentation is provided without a warranty of any kind, either express or implied, including but not limited to, the implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose, or non-infringement. This presentation is for informational purposes and may not be incorporated into a contract. SAP assumes no responsibility for errors or omissions in this presentation, except if such damages were caused by SAP's intentional or gross negligence.

All forward-looking statements are subject to various risks and uncertainties that could cause actual results to differ materially from expectations. Readers are cautioned not to place undue reliance on these forward-looking statements, which speak only as of their dates,

and they should not be relied upon in making purchasing decisions.

アジェンダ

S/4HANA Cloud 3SL 移送プロセスおよび機能

- システムおよびテナント
- 移送タイプ
- 制限と制約
- SAP 更新および移送
- 移送の自動化

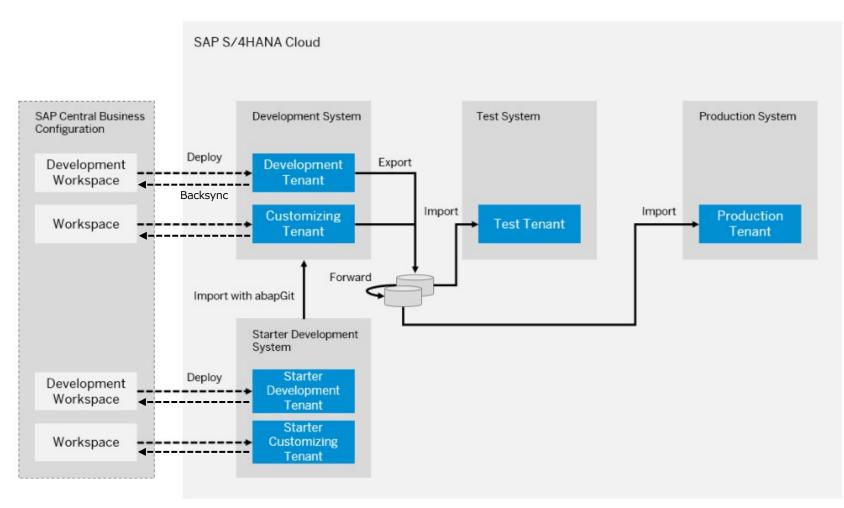
2

ベストプラクティス

- - ビジネスコンフィグレーションのグループ化方法 (国など)

公開

システムおよびテナント



スタータシステム

- 開発テナント
- ・ カスタマイジングテナン ト

開発システム

- 開発テナント
- カスタマイジングテナント

テストシステム

• テストテナント

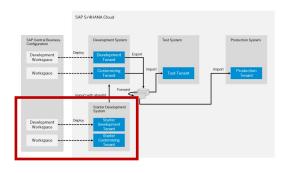
本稼動システム

本稼動テナント

SAP Help Portal: 3 システムランドスケープおよび移送管理

公開

システムおよびテナント: スタータシステム



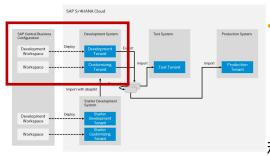
スタータシステム

- Fit-to-Standard ワークショップに使用
- 開発テナント
- カスタマイジングテナント

移送

- スタータシステムテナントから開発システムへの移送はありません。
 - 移送依頼は技術的に必要ですが、他のシステムへのコンテンツの移送には使用されません。
 - スターターシステムから開発システムへのコンフィグレーション/キーユーザ拡張性の 移送はありません
 - ABAP 開発は、abapGit を使用して引き継ぐことができます。
 - 顧客所有の GIT リポジトリ経由
 - SAP Help Portal: 開発テナント間での開発者拡張の転送

システムおよびテナント: 開発テナント



開発システム - 開発テナント

- Eclipse ベースの ABAP 開発者ツール (ADT) を使用した ABAP 開発
 - ABAP 開発オブジェクトはクライアント非依存です → 開発システムのすべてのテナントで即座に有効になります。
 - ABAP 開発は、abapGit (カスタマ所有の GIT リポジトリ経由) を使用して引き継ぐことができます。

移送

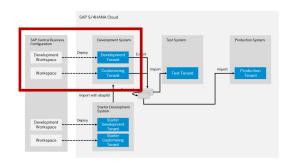
- 開発者移送
 - 開発者の移送はテストおよび本稼動システムに移送され、ADT 移送オーガナイザを使用して管理されます。
 - ・ 移送をリリースする前に、開発およびカスタマイジングテナントで ATC チェックおよび開発者テストを実行してください。<u>ブログ: クラウドの ABAP テストコックピット</u>、文書: ABAP コードの品質の保証

コンフィグレーション

- 開発者がテストを行うためのコンフィグレーションが開発テナントにも必要です: カスタマイジングテナント のコンフィグレーションには非依存です
- コンフィグレーションは、"開発"テナント専用の CBC ワークスペースからデプロイされます。
- カスタマイジングオブジェクトと拡張性オブジェクトの移送なし
 - デフォルトカスタマイジング依頼は技術的に必要ですが、他のシステムへのコンテンツの移送には使用されません。

SAP Help Portal: 3 システムランドスケープおよび移送管理

システムおよびテナント: カスタマイジングテナント



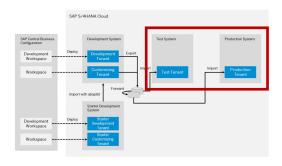
開発システム - カスタマイジングテナント

- コンフィグレーション: 本稼働ビジネスコンフィグレーションコンテンツの登録
 - デフォルトコンフィグレーションは "メイン" CBC ワークスペースからデプロイされます。
 - 微調整はカスタマイジングテナントで行われます。
- 拡張性: キーユーザ拡張性の登録

移送

- ・ カスタマイジングおよびキーユーザ拡張性の移送は、テストおよび本稼動システムに移 送されます。
- カスタマイジング移送は、カスタマイジング移送のエクスポート Fiori アプリで管理されます。
- キーユーザ拡張性の移送は、ソフトウェアコレクションのエクスポート Fiori アプリを使用して管理されます。

システムおよびテナント: テストおよび本稼動テナント



テストシステム - テストテナント

- 開発者拡張性、キーユーザ拡張性、およびカスタマイジング移送のインポート
 - **コレクションインポート** Fiori アプリを使用
- テスト:ブログ: SAP S/4HANA Cloud テストの自動化
- リリース決定
- ・ コレクションインポート Fiori アプリによる本稼動システムへの移送の転送

本稼動システム - 本稼動テナント

- 開発者拡張性、キーユーザ拡張性、およびカスタマイジング移送のインポート
 - ・ **コレクションインポート** Fiori アプリを使用

微調整UI とカスタマイジング移送依頼の選択

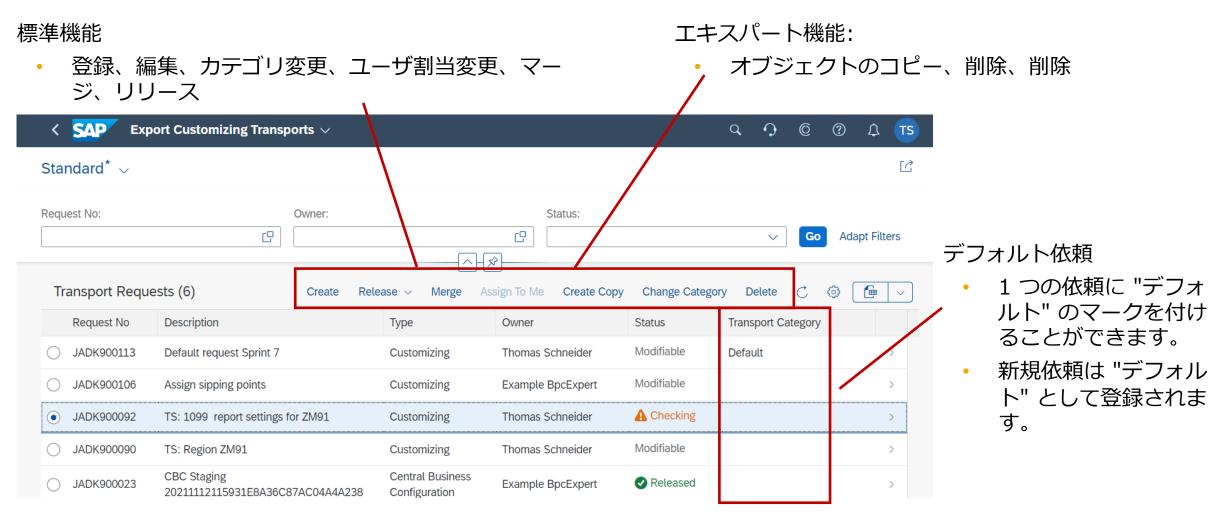
微調整はカスタマイジング移送依頼に記録されます

- ほとんどの微調整 UI では、UI に移送選択画面が提供されます。
 - 1) 保存ステップの中で移送依頼の選択画面が表示されます
 - 2) UI メニュー内での移送オプション表示
 - 微調整コンテンツは、複数の未処理移送依頼に並列で追加可能です。
- 🚺 ヒント: 必要に応じて、この機能を使用して、移送依頼を "自己完結型" にします。
- ・ 一部の微調整 UI では、移送選択が提供されません。
- ← ヒント: このような場合、変更はデフォルト移送依頼に記録されます
- 一部のコンフィグレーションは "ローカルコンフィグレーション" と呼ばれ、移送されません。カスタマイジング、テスト、および本稼動テナントでそれぞれ更新する必要があります
- (i) ヒント: 導入アクティビティアプリのフィルタ "全システムで編集可能" を使用してローカルコンフィグレーションを見つけることができます

SAP Help Portal:対象システムのマニュアルリワークアクティビティ

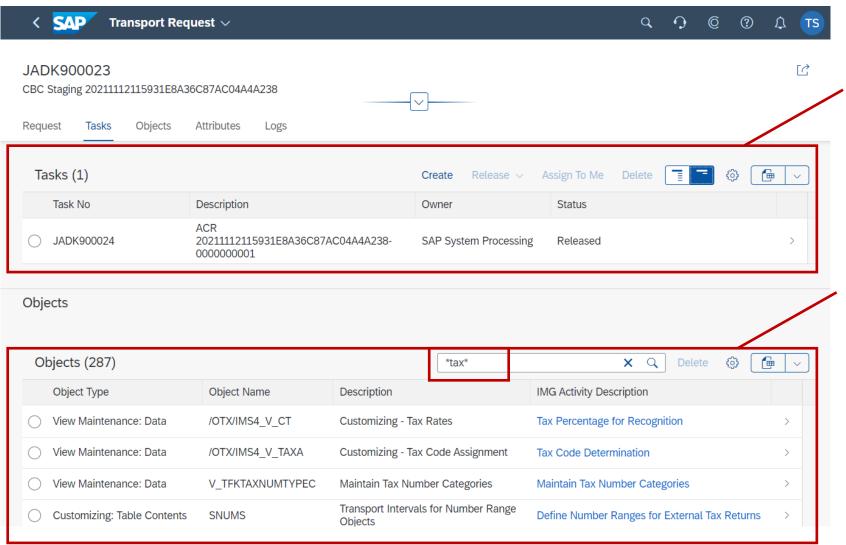
公開

Export Customizing Transport(カスタマイジング移送のエクスポート) アプリの機能(1)



SAP Help Portal: カスタマイジング移送のエクスポート

Export Customizing Transport(カスタマイジング移送のエクスポート) アプリの機能(2)



タスク

- 登録、割当、リリース
- i 注記: タスクは依頼内の 1 人の個人のオブジェクトのコレクションです。依頼内の活動をグループ化するためにタスクを使用することはできません。

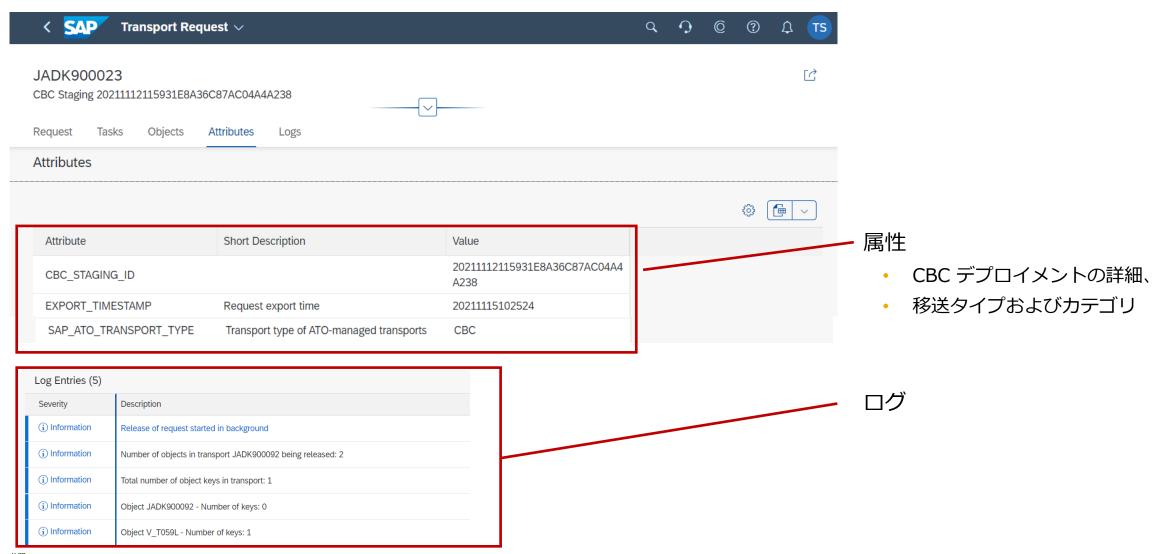
オブジェクト

- オブジェクトの表示、検索
- オブジェクト詳細 表示 (オブジェクトキー)
- 微調整アクティビティへのナビゲート
- エキスパート機能: タスク削除 、オブジェクト削除

11

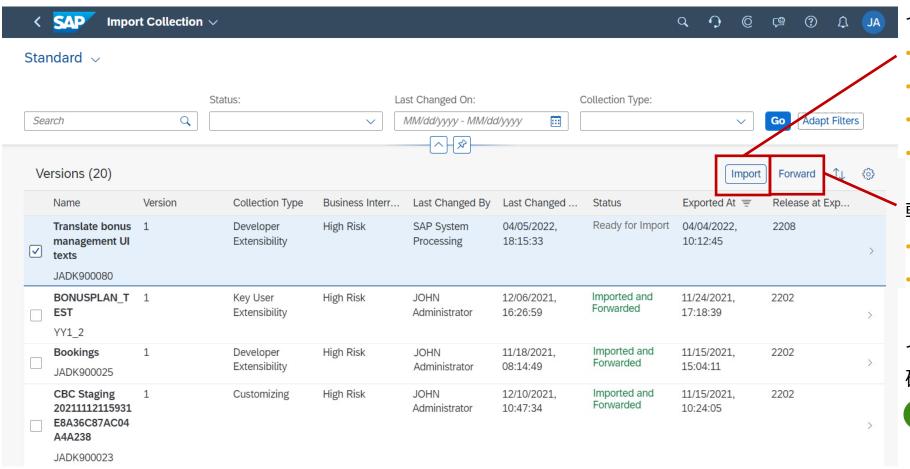
公開

Export Customizing Transport(カスタマイジング移送のエクスポート) アプリの機能(3)



2開 12

Import Collection(コレクションインポート)アプリの機能(1)



インポート

- 依存関係の計算
- コンテンツのプレビュー
- インポート
- ログおよびインポートされた コンテンツの表示

転送

- 依存関係の計算
- 転送

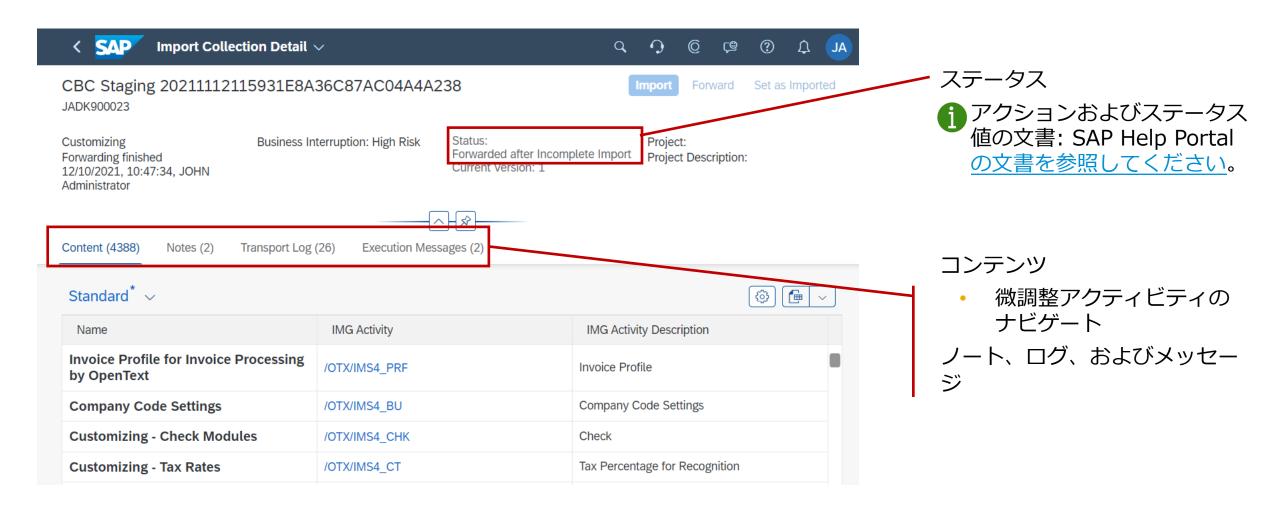
インポート済にセット 砕奈 (木稼働シフラルのみ

破棄 (本稼働システムのみ)

"不適切な" 移送は破棄済としてマークすることができ、インポートの対象にはなりません。

SAP Help Portal: コレクションインポート

Import Collection(コレクションインポート)アプリの機能(2)



SAP Help Portal: コレクションインポート

Import Collection(コレクションインポート)アプリの機能(3)

Actions								
Action	Description	Initial S	tatus		Resulting Status	ステータス	ス	
Import	Imports the collection version into the current system	Importin Postprod	for Import; Partially Imported; ng Successful, Postprocessing Failed; ocessing Failed, Forwarding Failed; ocessing Failed and Forwarded		Imported; Partially Imported; Imported with Errors; Importing Successful, Postprocessing Failed; Postprocessing Failed, Forwarding Failed; Postprocessing Failed and Forwarded			
Forward	Makes the collection version available for import in the production system. This action is	Import; S	d; Outdated; Outdated a Set as Imported; Importe mporting Successful, Po	ed with	Imported and Forwarded; Import Successful, Forwarding Failed; Forwarded after Incomplete Import;	_		
	only available in the test system	Failed; Import; Failed	Status Values Status	Descrip	ption		System Landscape (SL)	
Discard	Discards a collection version so that it can't be	Ready	Ready for Import		If a collection version is ready for import, you can decide to import it or discard it. Key User Extensibility collection versions can't be discarded.		• 2SL • 3SL	
•••			Outdated	automa	dated collection version can't be imported any stically set as outdated when the next release on versions of the type Customizing , which a	is published. An exception are	• 2SL • 3SL	

2角

S/4HANA Cloud 3SL 移送プロセスと機能 移送タイプ (1)

	タイプ	技術タイプ	管理者/管理ツール	ADT/Fiori UI でサポートされる機能	レコードされる オブジェクト
	開発者拡張性	ワークベン チ依頼	開発者/ADT	移送依頼およびタスク: 登録、編集、ユーザ割当の変更、オブジェクトの削除、追加/削除、"コピー"、マージ、リリース	開発オブジェクト
	キーユーザ 拡張性	コピーの移送	拡張性エキスパート/Fiori アプリ	コレクション: オブジェクトの作 成、編集、削除、追加/削除、マ ージ、リリース	拡張性アイテム
イズ	SAP Central Business Configuratio n	カスタマイ ジング依頼	SAP Central Business Configuration	移送依頼: ユーザ割当の変更、リリース	デフォルトコンフィ グレーション (CBC の管理対象)
カスタマ	カスタマイズ	カスタマイ ジング依頼	ビジネスプロセスコンフィグレーション エキスパート /Fiori アプリ	移送依頼およびタスク: 登録、編集、ユーザ割当の変更、オブジェクトの削除、削除、コピー、マージ、リリース	微調整コンテンツ (クライアント依存 コンフィグレーショ ン)
	クライアン ト非依存の カスタマイ ぶシグ	ワークベン チ依頼	ビジネスプロセスコンフィグレーション エキスパート /Fiori アプリ	移送依頼およびタスク: 登録、編集、ユーザ割当の変更、オブジェクトの削除、削除、コピー、マージ、リリース	微調整コンテンツ (クライアント非依存 コンフィグレーショ ン) ₁₆

SAP Help Portal: 移送管理概要

S/4HANA Cloud 3SL 移送プロセスと機能 移送タイプ (2) ロールおよびカタログ

	タイプ	権限	ビジネスカタログ	ビジネスロールテンプレー ト
エクスポート	開発者拡張性 移送	移送依頼およびタスク: ユーザ割当の登録、編集、変更、オブジェクトの削除、 追加/削除、"コピー"、マージ	SAP_A4C_BC_TRN_MNG _PC	開発者 SAP_BR_DEVELOPER
		移送依頼およびタスク: ユーザ割当の登録、編集、変更、オブジェクトの削除、 追加/削除、"コピー"、マージ、 <u>リリー</u> ろ	SAP_A4C_BC_TRN_REL_ PC	開発者 SAP_BR_DEVELOPER
	_	コレクション: オブジェクトの作成、編集、削除、追加/削除、マージ、リリース	SAP_CORE_BC_SL_EXP	管理者 SAP_BR_ADMINISTRATO R
	カスタマイジ ング移送 (すべてのタ イプ)	移送依頼およびタスク: 登録、編集、ユーザ割当変更、オブジェクト削除、コピー、マージ	SAP_CORE_BC_TRN_MN G_PC	ビジネスプロセスコンフィ グレーションエキスパート SAP_BR_BPC_EXPERT
		移送依頼およびタスク: 登録、編集、ユーザ割当変更、オブジェクト削除、コピー、マージ、 <u>リリース</u>	SAP_CORE_BC_TRN_REL _PC	ビジネスプロセスコンフィ グレーションエキスパート SAP_BR_BPC_EXPERT
インポート	全移送	インポート、転送、破棄、インポート済 としてコンフィグレーション、コンテン ツおよびログ表示	SAP_CORE_BC_SL_IMP	管理者 SAP_BR_ADMINISTRATO R

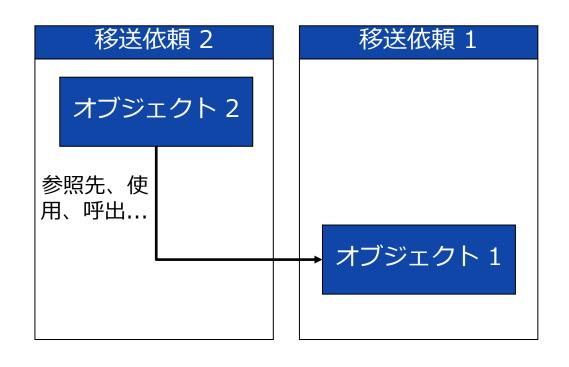
SAP Help Portal: 移送管理概要 17

制限および制約:依存関係チェック

依存関係チェック

- 通常、移送は、独立していれば、任意の順序でリリース、インポート、および転送することができます。
 - 開発者/コンフィグレーションエキスパートは、依存関係が適宜管理されるように移送を計画する必要があります
- 依存関係チェックにより、移送が整合性を保った状態でリリースされ、適切な順序でインポート されていることが確認されます
- 依存関係のある移送がなされていない場合、エクスポートまたはインポート (もしくはその両方) が回避されます
- エキスパート機能: "強制インポート" では、依存関係チェックを無視することができます (ボタン: 依存関係無視)

制限および制約:依存関係チェック



不整合を回避するため、移送依頼 1 はテストと本 稼動システムのの**両方に**対して、依頼 2 の前に到 達する必要があります。

例 1: (開発)	例 2: (カスタマイジング)	例 3: (カスタマイジング/ 拡張性)
クラス 2	地域 X の税コン フィグレーション (例: US "1099 レポ -ト")	ビジネスパートナ の出力管理コン フィグレーション
呼出	関連 (外部キー)	参照先
クラス 1	地域 X	印刷フォームテン プレート

ソリューション戦略:

- 1. 適切な順序でエクスポート/インポート<u>するか、</u>移送をマー ジします
- 2. 参照先オブジェクトを移送 2 に重複して追加してください
 - カスタマイジングでのみ可能
 - 関連するオブジェクトが少ない場合にのみ実行可能 19

制限および制約: 依存関係チェック

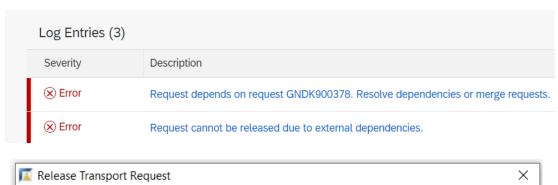
開発システム (エクスポート時)

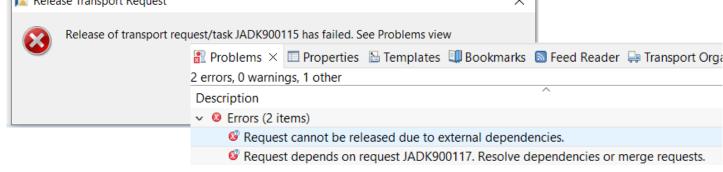
カスタマイジング依頼のエクスポート Fiori アプリ

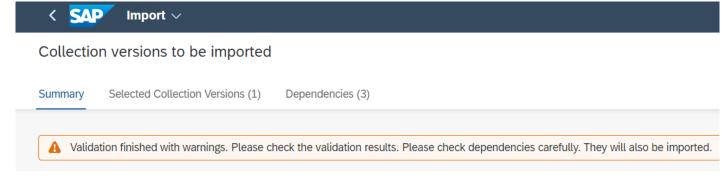
ADT 開発者ツール

<u>テスト/本稼動システム</u> (インポート時)

- **コレクションインポート** Fiori アプリ
 - インポートまたは転送を選択すると、依 存関係が計算されます







SAP Help Portal: 移送依存関係

SAP アップグレードおよび移送: リリース N+1 へのインポート

アップグレードスケジュール

- SAP ソフトウェアのアップグレードは 6 カ月ごとにスケジュールされます。
 - ソフトウェアアップグレードがテストシステムで開始されます。
 - テストシステムのアップグレード (リリース N+1) 後も、開発システムおよび本稼動システムは旧リリース (リリース N) のままです。
- 特定の期間 (例えば2,3 週間) 後に、開発および本稼働システムが N+1 にアップグレードされます。

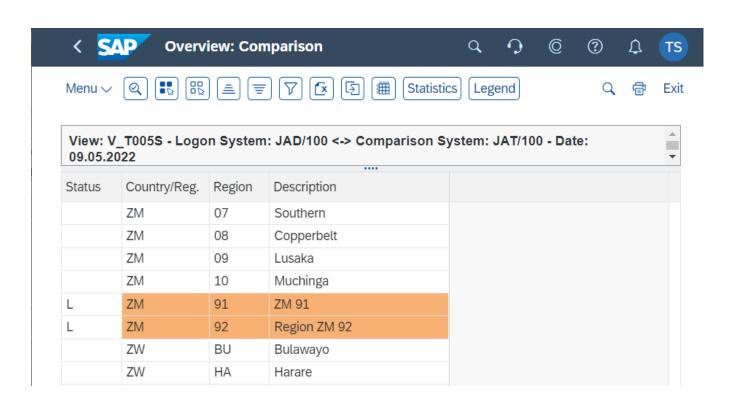
アップグレード中/アップグレード後のテスト/本稼動システムへのインポート

- 開発システムからリリースした後、同じリリースまたはリリース N+1 で移送をテストシステムと本稼動システムにインポートすることができます。
 - 例外: 一部のキーユーザ拡張アイテムでは、N+1 へのインポートはサポートされていません。
 回避方法: リリース N+1 にアップグレードされた後にコレクションを再エクスポートします。
- 移送はリリース N+2、N+3、… にインポートできません
- アドバイス: 同じリリースまたはリリース N+1(6 カ月) で移送が本稼動にインポートされるようにしてください。

クライアント間比較

テナント間でのコンテンツの比較

- ・ ほとんどの微調整 UI でテナント比較 をサポートしています:メニュー → ユ ーティリティ → 比較
 - メインラインでの比較 (カスタマイジング/開発、テスト、本稼働)
 - Labs プレビュー: プロジェクトクラ イアントとメインカスタマイジング テナント間
- 移送依頼への不足レコードの追加:メニュー → 一覧 → 移送



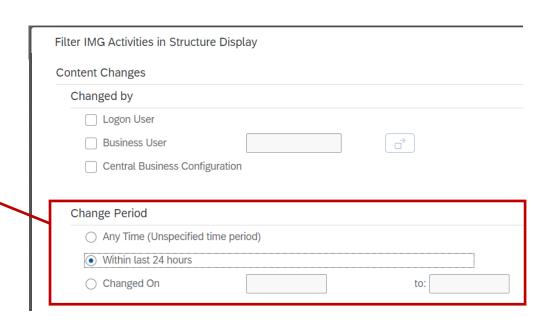
変更の記録/レポート

開発システム内

- **導入アクティビティ**アプリ
 - フィルタ「変更期間」には、特定の時間枠(時間およびユーザ) におけるすべての変更が 表示されます。
- 開発オブジェクトは ADT 内で変更記録が提供 されます (履歴ビュー)

テスト/本稼動システム内

- **コレクションインポート変更ログ** Fiori アプリ
 - テスト/本稼動システムにインポートされたす べてのコンフィグレーション変更が表示され ます。
- Labs プレビュー: **ビジネスコンフィグレーシ** ョ**ンローカル変更ログ** Fiori アプリ
 - テスト/本稼働システムで行われたすべてのコ ンフィグレーション変更を表示します (ロー カルコンフィグレーション)。



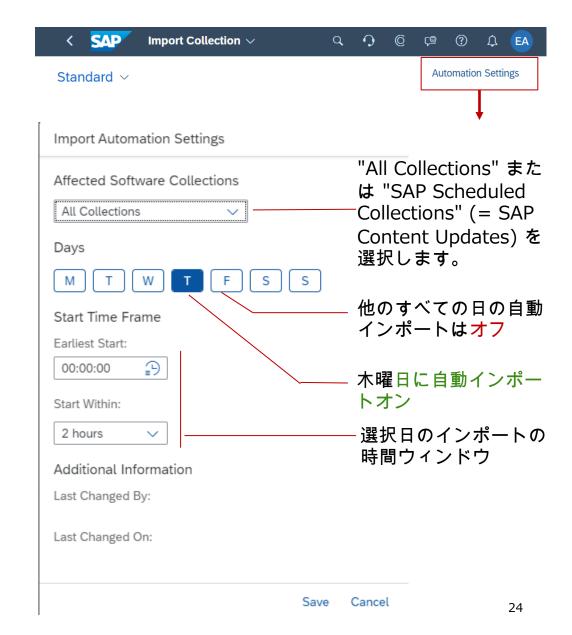


SAP Help Portal: コレクションインポート変更ログ

移送自動化 (1)

移送の自動化

- テストシステムへのインポート、本稼動システムへ の転送、および本稼働へのインポートをスケジュー ルできます
- 顧客は以下を定義できます
 - インポート/転送が自動的に実行される時間範囲
 - 自動的にインポート/転送される移送のタイプ
 - すべてのコレクション
 - SAP スケジュール済コレクション = CBC による SAP コンテンツ更新
- 前ステップでエラーまたは未解決の依存関係が発生 した場合、インポート/転送されません。



SAP Help Portal: コレクションインポートアプリでの作業

移送自動化 (2)

移送の自動化

- デフォルトセッティングが提供されています
 - テストシステムへの自動インポート:毎日午前1時から午前2時(UTC)まで、すべてのコレクションに関連
 - 自動転送: 毎週水曜日の午後 12 時~午前 1 時 (UTC)。スケジュールされたインポートとしてフラグされたコレクションに関連します
 - 本稼動システムへの自動インポート: 毎週木曜日の午後 12時から午前 2時 (UTC)まで。すべてのコレクションに関連します
- 最小セッティング
 - テストシステムへの自動インポート: SAP スケジュール済 コレクションの場合は少なくとも週に 1 回
 - 自動転送: 完全にオフに切り替えることができます
 - 本稼動システムへの自動インポート: SAP スケジュール済 コレクションの場合は少なくとも週に 1 回

Import Automation Settings Affected Software Collections All Collections Days S Start Time Frame Earliest Start: 3 00:00:00 Start Within: 2 hours Additional Information Last Changed By: Last Changed On: Cancel

SAP Help Portal: コレクションインポートアプリでの作業

 Δ B Δ

アジェンダ



S/4HANA Cloud 3SL 移送プロセスおよび機能

- システムおよびテナント
- 移送タイプ
- 制限と制約
- SAP 更新および移送
- 移送の自動化

2

ベストプラクティス

- - ビジネスコンフィグレーションのグループ化方法 (国など)

移送ベストプラクティス

スプリント基準移送スケジュールのベストプラクティス

開発システム: 時間 テストシステム: 開発およびカスタマイジング (統合) テスト ··· すべての ATC エラーの解決 ... テスト実行および修正イン … 開発とカスタマイジングクライアントで ポート (開発者) テストが実行され、成功したこと … (統合) テストの実行と、 を確認 成功の確認 … 移送依頼のリリースとテストシステムへ リリース決定および転送 のインポート <u>テストシステム</u>: 開発システム: 開発およびカスタマイジング (統合) テスト … すべての ATC エラーの解決 テスト実行および修正イ

… 開発とカスタマイジングクライアントで (開発者) テストが実行され、成功したこと・・・ (統合) テストの実行と、成功

… 移送依頼のリリース

を確認

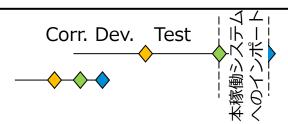
ンポート

の確認

リリース決定および転送

専用移送

... 承認プロセスが必要です



次の定期インポートで本稼働システムにインポ

本稼働への即時インポート

移送ベストプラクティス

スプリント基準移送スケジュールのベストプラクティス

開発システム:

開発およびカスタマイジング

… すべての ATC エラーの解決

… 開発とカスタマイジングクライアントで (開発者) テストが実行され、成功したこと を確認

… 移送依頼のリリースとテストシステムへ のインポート テストシステム:

(統合) テスト

... テスト実行および修正イ

… (統合) テストの実行と、

リリース決定および転送

ンポート 成功の確認

基本原則

- ニーズに応じてスプリントの長さを定義
 - 1週間、2週間など
 - 開発スプリントと修正スプリントを定義することが できます。
- リリース決定: 本稼動に転送するか、スキップします (テストサイクルで修正できない重大な失敗)。
- 3SL では、修正を適用できるように、テストシステム を本稼動システムに近づけておく必要があります。

- スプリントごとに 1 つまたは複数の開発者およびカス タマイジング移送を使用
 - ニーズとプロジェクトサイズによります
 - 複数の移送を使用する場合は、コンテンツを独立さ せる (または正しい順序で移送する必要がある) 必要 があります。
 - コンテンツが独立している場合は、開発システム(リリースなし) またはテストシステム(転送なし) (= スプリントをスキップ) で移送を保留することがで きます。

時間

移送ベストプラクティス

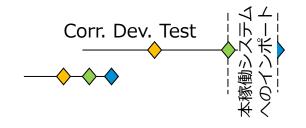
スプリント基準移送スケジュールのベストプラクティス

時間

(緊急) 修正

専用移送

... 承認プロセスが必要です



次の定期インポートで本稼働にインポート 本稼働への即時インポート

- 開発修正および移送はいつでも可能 である必要があります。
 - 開発よりも優先
 - 承認プロセスが必要です
- ・ 修正には専用の移送依頼を使用しま す
- "強制インポート"機能により、依存 関係チェックを無視することができ ます。

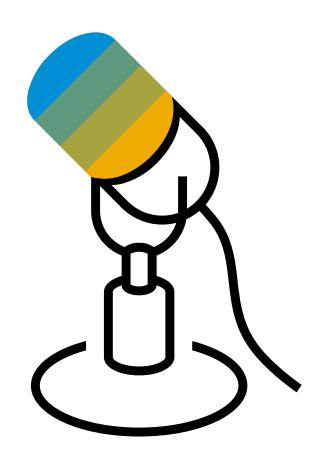
- オブジェクトロックおよび修正移送
 - ・ 開発オブジェクトは、1 つの移送にのみ含めることができます ("ロック済")。修正対象のオブジェクトが開発依頼でロックされている場合は、そのロックを解除し、修正移送に追加する必要があります。
- カスタマイジングオブジェクトはロックされません。複数の移送に含めることができます (修正移送に追加するには、微調整 UI の "移送" 機能を使用します)。
- オブジェクト間の依存関係を緩和する必要があります
 - 個別のソリューションが必要です。たとえば、カスタマイジングオブジェクトの場合、"未処理"の依存関係を修正移送に追加する必要があります。
 - 同じオブジェクトの修正は、正しい順序でインポートする必要があります。

参考マテリアル:

文書: SAP Help Portal: 3 システムランドスケープおよび移送管理

SAP Activate Roadmap Viewer

Q&A



ありがとうございました

連絡先情報:

Keiichi Kato | 加藤 慶一

Partner Delivery Manager - S/4HC | PES

M: +81 70 2637 5370

T: +81 3 6737 4592

E: keiichi.kato@sap.com

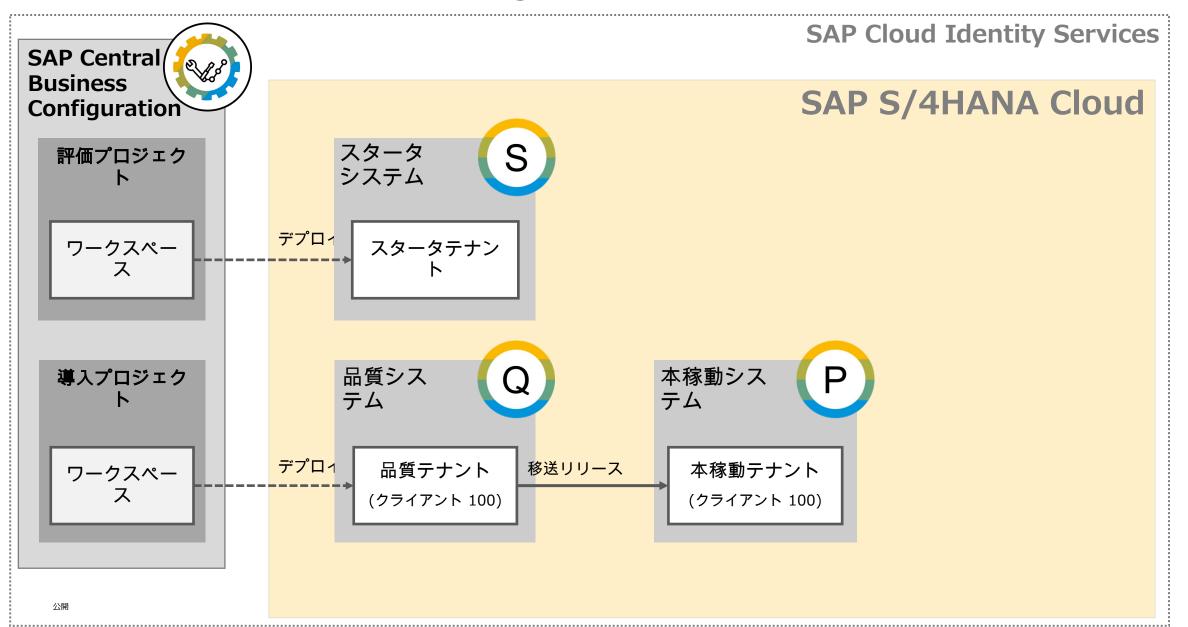


Appendix

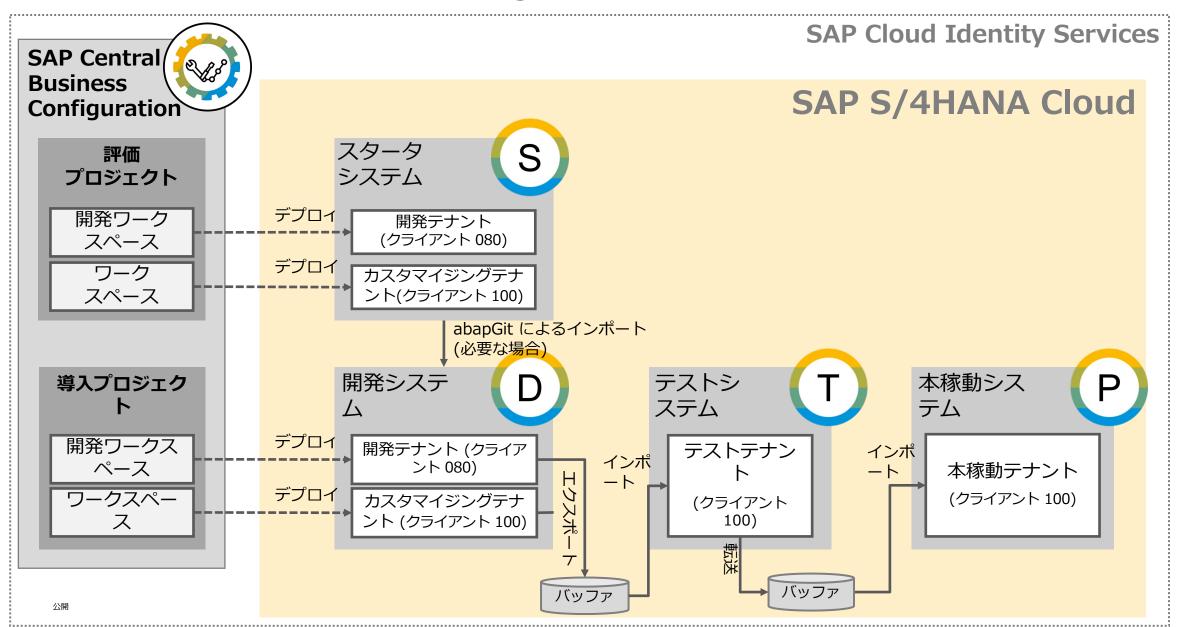
Public



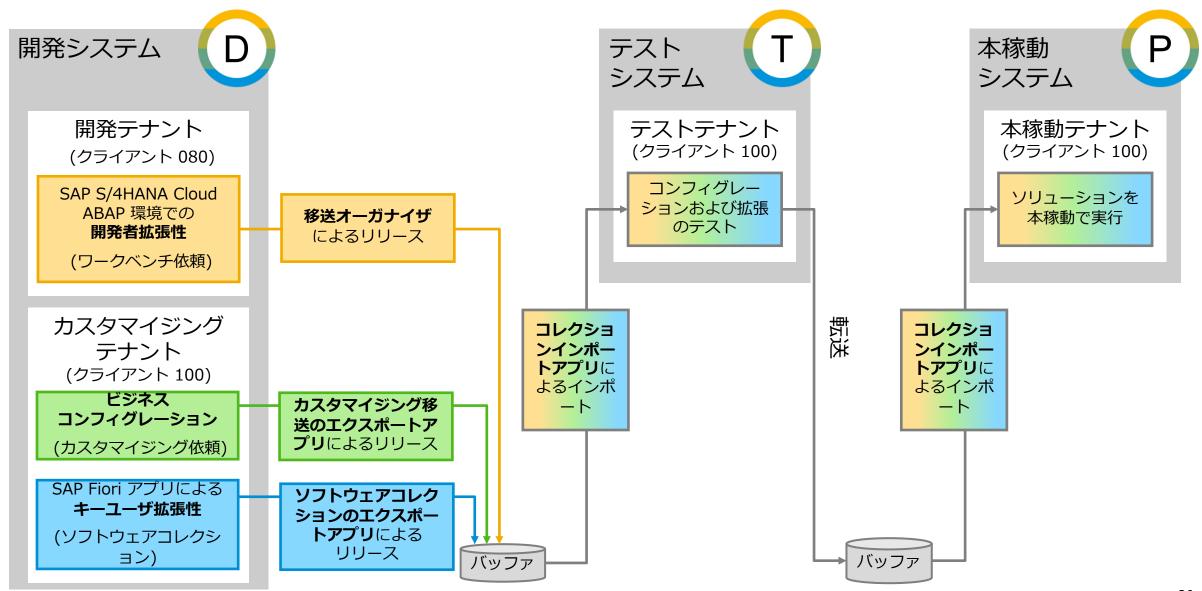
SAP Central Business Configuration および SAP S/4HANA Cloud 2SL



SAP Central Business Configuration および SAP S/4HANA Cloud 3SL



3SL を使用した SAP S/4HANA Cloud でのコンフィグレーションの移送



3SL によるリリースアップグレード

ソフトウェア アップグレード

テスト

ソフトウ ェア アップ グレード

コンテン ツアップ グレード

コンテン ツアップ グレード

テスト

コンテン ツアップ グレード

テストシステム

事前に定義されたリリース スケジュール でSAPがテストシステムを 最新のソリリプを ウェアッします テストシステム

顧客は、アップグレードされたテストシステムでビジネスプロセス及びカスタム開発をテストします

開発システム

本稼動システム

テストシス テムのアッ プグレード の 3 週間後

SAP Central Business Configuration

SAPが Central Business Configuration のビジネスプロセスコンテンツをアップグレードします。

コンテンツは、 すべての顧客ワ ークスペースに 自動的にデプロ イされます。 開発システム

テストシステム

アップグレード されたコンテン ツは、最初に**開発システムに**自動的にデプロイ されます

アップグレード フカインポート アプリの自動化 スケジュール 基づいてテスラ システムに りに います。 テストシステム

顧客は、アップグレードされたテストシステムでビジネスプロセス及びカスタム開発をテストします

本稼動システム